

J Aかとり 営農情報

農畜産課 3月

《引き続き需要に応じた生産を！》

*主食用米の需要量は、食生活の変化や高齢化・人口減少等により毎年約10万トンずつ減少しています。令和6年産においても、国や県等の支援策を活用しながら、需要に応じた生産に取り組みましょう。

《飼料用米の取組に対する支援の内容》

国の支援

水田活用の直接支払交付金

●戦略作物助成（飼料用米）

	出荷方式	令和6年産	令和7年産	令和8年産
一般品種	区分管理	・収量に応じて、 55,000～95,000円 (標準単価75,000円/10a)	・収量に応じて、 55,000～85,000円 (標準単価70,000円/10a)	・収量に応じて、 55,000～75,000円 (標準単価65,000円/10a)
	一括管理	・単価75,000円/10a	・単価70,000円/10a	・単価65,000円/10a
多収品種	区分管理	収量に応じて、55,000～105,000円 (標準単価80,000円/10a)		

●産地交付金・・・生産性向上の取組：取組が1つの場合1,800円程度
：取組が複数の場合2,400円程度

●都道府県連携型助成・・・上限5,000円/10a（前年度からの転換拡大面積に応じて）

県の支援

飼料用米等拡大支援事業

●定着支援型※1

①主食用品種での取組1,500円/10a以内

②多収品種での取組3,000円/10a以内

※1 転換面積を令和5年産実績より減らした場合は、これよりも低い単価となります。

定着支援と拡大支援は重複できません。

●拡大支援型 ※主食用品種は対象外です。

多収品種での取組で前年度より新たに拡大5,000円/10a以内

●多収品種による5ha以上の団地化

ブロックローテーション型11,000円/10a以内

固定団地型4,000円/10a以内

《令和6年産飼料用米に取り組んだ場合の収入見込み(10a当たり)》

項目		主食用米	飼料用米		飼料用米	
			(多収品種)		(主食用品種)	
			作付拡大	作付継続	作付拡大	作付継続
収穫量 (kg) ※香取市摘要		570	630	630	570	570
販売単価 (円/60kg※主食用は R5 ふさこがね 1 等平均単価)		12,080	600	600	600	600
販売収入		114,760	6,300	6,300	5,700	5,700
国	戦略作物助成	-	90,000	90,000	75,000	75,000
	産地交付金 ※生産性向上の複数取組	-	2,400	2,400	2,400	2,400
	都道府県典型助成 ※前年からの転作拡大面積に応じて	-	5,000	-	5,000	-
	飼料用米等拡大支援事業	-	5,000	3,000	-	1,500
市	飼料用米出荷奨励金	-	9,000	9,000	9,000	9,000
合計		114,760	117,700	110,700	97,100	93,600
1 俵当り (円)		12,080	11,210	10,543	10,221	9,853